

タウンミーティング

～笑顔あふれる五明をめざして～

【五明地区】開催＝1月13日・五明公民館・60人



住民の声

● 猟友会が有害鳥獣の捕獲をしているが、より一層の助成制度の充実を検討してほしい。

● 地区の若者が結婚を機に街中へ出て行ってしまおうので、若者夫婦の定住のための住宅確保を考えてはどうか。

● 五明小学校への校区外からの通学生が増えるという噂があり、一時的に五明地区に住みたいという人もいます。地区住民が空き家を探するなどして、都市と五明とのつながりを作れないか。

● 松山は山・里・海・都市があるのが魅力なので市内の他地区と連携できれば可能性が広がる。

※一部を抜粋して要約しています。詳細は市ホームページに掲載します。

参加者募集

【地区紹介】人口1690人、世帯数204世帯(1月1日現在)。地区内には野外活動センターがあり、センターまつりでは地元公民館・猟友会が出店するなど協力。五明小学校を中心にオオムラサキ(蝶)の里づくりに取り組んでいます。昨年8月「伊台・五明 こうげんぶどう」がまつやま農林水産物ブランドに認定されました。

【日時】3月20日(日)13時30分～15時(予定)

【場所】中島総合文化センター(中島大浦)

【対象】中島地区内に居住または通勤・通学している人(定員)60人程度

次回開催予定

【日時】2月17日(木)19時～20時30分

【場所】北条コミュニティセンター(北条辻)

※第2回参加者募集は終了

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎946696

3・☎9343157

水問題に関する協議会 第2回幹事会を開催

県、西条市、新居浜市および本市の4者が、3市の水問題の課題と対応を話し合う「水問題に関する協議会」第2回幹事会が1月28日、県庁で開催されました。



第2回 幹事会

お問い合わせは、水資源担当部長 ☎946876

☎9341886

国債利回りが0.1%程度上昇

市では市民参加による全国に誇れるまちづくりを進めるとともに、皆さんの貴重な資金をまちづくりに生かすため、「松山市のまちづくり債」を発行します。

平成22年度 公募公債 「松山市のまちづくり債」

【用途(予定)】北条スポーツセンターの整備など、合併建設計画に位置付けている事業を中心に活用

【発行額】7億円

【発行日】3月31日(木)

【期間】5年満期一括償還

【償還日】平成28年3月31日(木)

【利率】3月11日(金)に決定(予定)し、取扱金融機関店舗、市役所、市ホームページ、3月13日の愛媛新聞などで発表

※3月10日入札予定の5年物国債の利回りに0.1%程度

まちづくり債の概要

【使途(予定)】北条スポーツセンターの整備など、合併建設計画に位置付けている事業を中心に活用

【発行額】7億円

【発行日】3月31日(木)

【期間】5年満期一括償還

【償還日】平成28年3月31日(木)

【利率】3月11日(金)に決定(予定)し、取扱金融機関店舗、市役所、市ホームページ、3月13日の愛媛新聞などで発表

※3月10日入札予定の5年物国債の利回りに0.1%程度

販売場所

取扱金融機関の窓口

【取扱金融機関】伊予銀行・愛媛銀行・愛媛信用金庫の各営業店。お問い合わせは、伊予銀行個人営業部 ☎932778

1、愛媛銀行お客様サービス

購入時の注意事項

- まちづくり債は本市が発行する債券で信用力のある安全性の高い債券です。ただし市の信用状況の悪化などにより、投資元本を割り込む場合もあります。また元本や利子の支払いが滞ったり、支払不能が生じる場合もあります
- 市の信用状況に変化が生じた場合、市場価格の変動により売却損が生じる場合があります

購入対象者

市内に在住または通勤する20歳以上の個人、市内に事業所のある法人

購入限度額

1人10万円から500万円まで(10万円単位)

購入申し込みに必要なもの

- 取扱金融機関の預金通帳
- 印鑑(通帳の届出印)
- 本人確認書類(運転免許証、健康保険証、登記簿謄本など)
- マル優・特別マル優を利用する場合は確認資料

お問い合わせは、財政課

☎9466136・☎934180

3へ

公園の魅力アップにベンチ寄贈

公園を快適に利用してもらおうと、松山つばきライオンズクラブから1月14日、ベンチ10基が市に寄贈されました。今年で結成20周年を迎えた同クラブの中矢コノミ会長から「松山のために役立ててください」と目録を手渡された野志市長は「城山公園堀之内地区に設置し、大切に使います」とお礼を述べました。



松山の魅力を運ぶ「坂雲」切手

松山の魅力を全国発信しようとしてオリジナルフレーム切手「『坂の上の雲』のまち松山」の販売を機に1月17日、郵便局(株)四国支社から市に同切手が贈られました。

明治から昭和初期にかけての道後温泉や松山城などの写真があしらわれており、野志市長は「市民には松山への愛着を、市外の人には興味を持ってほしい」と話しました。



市政スポーツ

松山の観光アシスト 電動自転車

観光客に楽に松山を楽しんでもらおうと貸し出し用の電動アシスト付き自転車2台が1月14日、愛媛銀行から市に寄贈されました。

松山城ロープウェイ駅舎に観光レンタサイクルとして配置される電動自転車に試乗した野志市長は「自転車ならではの、まちの楽しみ方をしてほしい」と笑顔で話しました。



登校の安全願って旗1500本

小学生の交通安全を願って、東京ヤクルトスワローズの池山隆寛コーチから登校旗1500本が、代理の宮本慎也選手を通じて1月11日、市に寄贈されました。

池山さんは平成12年から本市に毎年、交通安全用品を寄贈。今回贈られた登校旗は児童の安全登校に役立てるため、市内の小中学校に配られます。

